

Sagabi News 90

90

理事会報告

嵯峨美術大学の入学定員増が認可されました

嵯峨美術大学は、令和7年(2025)度からの収容定員増加に係る学則変更の認可申請を行い、8月28日付で文部科学大臣より認可を受けました。これにより、令和7年(2025)度から嵯峨美術大学の入学定員は、右記のとおりとなります。

嵯峨美術大学 芸術学部

	変更前	変更後
造形学科	45名	57名
デザイン学科	90名	123名
合計	135名	180名

大学報告

教育後援会総会報告

6月29日(土)、本部キャンパスにて、2024年度教育後援会総会を当日出席者41名、委任状313名、計354名をもって開催いたしました。総会では、2023年度事業・決算報告、2024年度事業計画・予算案のほか、新役員も選出され、いずれも全会一致で承認されました。また、総会閉会後には、キャリア支援担当職員による「進路支援セミナー」を実施し、その後は学科・分野領域別に分かれて、授業での取り組みの様子等について実習授業担当教員とご懇談いただきました。暑い中での開催となりましたが、大学の教育支援、教育環境の一端をご理解いただく良い機会となりました。(管理運営グループ)



2024年度 オープンキャンパス・体験入学報告

本学入学希望者を対象とした前期オープンキャンパスを4月28日(日)、6月2日(日)、7月21日(日)、8月18日(日)に開催しました。学生作品の展示や入試説明会等多数のプログラムを実施しました。また、志望分野・領域の授業を体験できる体験入学を5月12日(日)、6月16日(日)、8月4日(日)に実施しました。入学広報グループでは今後も広報活動や内容の充実に励み、多くの方に本学の学びを知っていただけるよう努めます。

2025年度入試では、総合型選抜I期体験授業型を嵯峨美術大学は9月14日(土)に、嵯峨美術短期大学は9月15日

(日)にそれぞれ実施し、多くの方にエントリーをしていただきました。同じく総合型選抜Ⅱ期面接型を嵯峨美術大学は10月6日(日)に、嵯峨美術短期大学は10月5日(土)に実施します。また、今年度のスカラシップ(特別奨学生)選抜を11月と3月に実施します。本選抜の合格者は特別奨学生として採用され、四年制大学では総額200万円(年額50万円×4年間)、短期大学では総額100万円(年額50万円×2年間)の給付を受けることができます。(※継続審査あり)
(入学広報グループ)



報告

2023年度 教学振興資金寄付ご報告

教学振興資金寄付につきまして、ご協力賜りました皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。2023年度寄付金額は古本募金も含めて50件、1,144,507円となりました。

E棟F棟の空調工事やLED化工事、自動ドアの設置工事を実施し、在学生の学修環境の充実に努めました。

リサイクル募金さがりボンプロジェクト(2023年度)につきましては、皆さまの善意により、51,507円となり、本学附属図書館の図書購入費用として活用させていただきました。本学附属図書館は在学生のみならず学外の方にもご利用いただいております。ご不要となりました本・DVD・ブランド品等ございましたら、学内に設置のリサイクル回収ボックス※1にご投函ください。もしくは5点以上を段ボール箱に詰めて、きしゃぼん(フリーダイヤル0120-29-7000またはWEBフォーム<https://lp.kishapon.com/sagagei/>)へお申し込みいただければ、送料無料で希望日時に宅配業者が集荷に伺います。

今後とも社会に有為な人材の輩出を目指し、教育・研究に係る

施設・設備・制度等の整備・充実に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。(管理運営グループ)

2023年度 寄付者の方々(五十音順・敬称略)

教学振興資金寄付へのご協力、心より御礼申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。

足立 有里 井上 小夜子 今村 ひとみ 遠藤 由美子
加 藤 剛 神尾 昆彦 坂上 尚美 佐山 誠一
鈴木 佐知子 平良 俊雄 高 濱 豊 仲宗根 進
中野 哲輝 西郡 秀和 松井 康成 望月 正裕
森 真弓

お名前の公表を希望されない方につきましては、掲載を控えていただきます。

※1 回収ボックスの設置箇所は、「管理棟1F事務局内」「C棟3F教育・機材SC前」の2カ所となっております。

告知

2024年度 教学振興資金寄付のお願い

本学園では教育研究に関わる活動に対する支援を目的として、毎年、教学振興資金の寄付を募集しております。この寄付金は教育研究活動、施設設備等の教育研究環境、学生の奨学制度など、学びの環境を充実させるために活用します。

金額は個人：1口5万円、法人：任意とさせていただきます(1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします)。令和6年4月から令和7年3月末まで、在学生保護者、卒業生、教職員、企業・法人、一般有志の方々等へ広く募集を行っております。

個人で本学園へのご支援をお考えくださる方は、本学Webサイト「ご寄付のお願い」からお申し込みいただけます。

また、企業法人の方は、全額損金算入が可能な「受配者指定寄付金」のお取り扱いが可能ですので、管理運営グループまでお問い合わせください。

なお、ご親族・お知り合いの方などにご支援くださる方がいらっしゃいましたらお知らせいただければ幸いです。

今後在学生の学修環境の充実に努めてまいりますので、昨今の厳しい経済情勢で申し上げにくいお願いではありますが、温かいご支援をお願い申し上げます。

(管理運営グループ)

本学園Webサイト
「ご寄付のお願い」



<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation>

個人の方、
インターネットでのお申込み



<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation/#private>

各種クレジットカード、コンビニ支払、ペイジーが利用できます。

リサイクル募金
さがりボンプロジェクト

<https://lp.kishapon.com/sagagei/>

読み終えた本などのリサイクル品で募金ができます。



ふるさと納税によるご寄付

ふるさと納税制度を活用して、本学園をご支援いただくことができます。

詳細は京都市ふるさと納税のサイトをご確認ください。 <https://furusato-kyoto.jp/>

※京都市内にお住まいの方が京都市に「ふるさと納税」をされた場合、法令上、返礼品をお送りできません。



問い合わせ先：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 管理運営グループ(寄付金窓口)

Tel.075-864-7858 / Fax.075-881-7133

e-mail : soumu@kyoto-saga.ac.jp

あたごふるみちかいどうとぼ 愛宕古道街道灯し2024

本年も「愛宕古道街道灯し(あたごふるみちかいどうとぼし)」が、8月24日(土)と25日(日)に開催され、近隣の親子や観光客など多くの来訪者で賑わいました。

祭りでは、本学の学生サークル「竹造」が制作した迫力満点の巨大行灯や、大学近隣の京都嵯峨学園(嵐山小学校・嵯峨小学校・広沢小学校・嵯峨中学校)約400名の子どもたちが本学でのワークショップで制作した色とりどりの行灯が並び、昔ながらの風情が残る旧愛宕街道・嵯峨鳥居本の町並みをほのかな灯りで演出しました。

行灯に描かれた絵のテーマは「昔話」。子どもの頃に読んでもらった昔話。世界中にたくさんある民話や童話。笑いも悲しみも怒りも正義も悪も、色々な感情や教訓が込められています。子どもたちは親しみがあるようで、行灯制作ワークショップでは戸惑うことなく制作が進み、おにぎりが転がる様子やお姫様の素敵なドレスなど、お気に入りのシーンを切り取り、楽しく描いてくれました。来訪者にもその様子が伝わったようで、行灯の前で昔話に花を咲かせる様子がうかがえました。

今年は新たな試みにも挑戦しました。昔話を深読みしたくなるカードを折り返し地点で配布し、帰り道は違った視点で行灯を楽しめるような仕掛けを用意。また、子どもたちがもっと楽しめるようにと、ミニ縁日も開催しました。子どもたち自身に店主になってもらい、射的や型抜き、スーパーボール

すくいに綿菓子と、どの屋台も大盛況でした。

1996年より始まった「愛宕古道街道灯し」。いよいよ、来年度は30周年です。この間、祭りを主催する嵯峨野保勝会の人たちも代替わりし、暮らしの急速な変化や近所づきあいの希薄化など、祭りを取り巻く環境も大きく変化しています。奥嵯峨の夏の風物詩として、地域になくってはならない祭りとして定着してきた実感がありますが、100年続く祭りを目指して、これからも必要とされる祭りの在り方を模索しながら、地域と大学がますます連携し取り組んでまいります。

(附属芸術センター研究員 西原秀倫)



開催当日の様子



広沢小学校でのワークショップ



嵐山小学校でのワークショップ

2024年度 嵐芸祭実施について

2024年10月19日(土)、10月20日(日)に嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学の学園祭である嵐芸祭を開催します。今年のテーマである「新日常」には、アートを通じてお互いを知り、人と人との繋がりを深めることが新しい日常になるという意味が込められています。

目玉展示として「新日常展」という公募展を開催します。領域や所属の枠を超えた、わけ隔てのない展示になる予定です。今年は吉本所属芸人やシンガーソングライターなど豪華ゲストによるステージパフォーマンスを予定しています。また、美大生によるクオリティの高い作品展示やグッズ販売、非常勤講師として所属している有名イラストレーターによるブース出展も行います。

昨年に引き続き、学外の方の入場も可能となる予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

(学園祭実行委員会)



展覧会報告

松本泰章教授退任記念展報告

今春に退任された造形学科複合領域松本泰章教授の退任記念展「Orphée」が7月9日(火)から7月14日(日)まで、アートスペース嵯峨にて開催されました。松本教授は、2001年の本学芸術学部創設に際して着任され、比較的歴史が浅く、前例の少ないメディアアートの表現分野において、先端的な実践や方法論を開拓してこられました。今展では、心拍変動によって変化する体験型作品が展示されました。展示会と同名の題をつけられた、ギリシア神話に登場するオルフェウスにちなんだ作品です。初日にはギャラリートークが行われ、関係者、卒業生などの多くの参加がありました。学生時代に京都市立芸大でプレスコ画を学ばれたのちにメディアアートへ移行されていった興味深い経緯などにも話題がおよびました。(嵯峨美術大学芸術学部教授 日野田崇)



【展覧会データ】

松本泰章 退任記念展 「Orphée」

会 期：2024年7月9日(火)～7月14日(日)
会 場：附属ギャラリー“アートスペース嵯峨”

各種連携事業

夏の観光客で賑わうJR嵯峨野線・嵯峨嵐山駅構内の壁面ポスタースペースを、本学がジャックしました。

本学は2024年3月に西日本旅客鉄道株式会社京滋支社と相互に協力を行い、芸術の力により地域社会の発展に貢献することを目的として包括的連携協定を締結しました。この連携協定の目的のひとつが「魅力あるまちづくりや地域の課題解決の推進」であり、そのための具体的な取り組みとして「JR 嵯峨野線の駅装飾デザイン等による美化や環境の改善」が掲げられています。

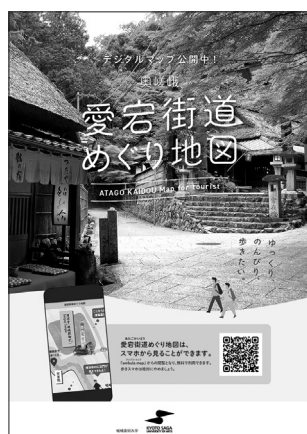
今回は本学デザイン学科観光デザイン領域が中心となり、地域や JR 嵯峨嵐山駅が抱える課題をテーマとした3種のポスター、計13枚を制作しました。ポスターは7月18日(木)から9月30日(月)(※予定)の間、JR 嵯峨嵐山駅構内の壁面ポスタースペースをジャックするように掲示されます。いずれもアートの力で地域の課題を解決するという本学の建学の理念に基づくポリシーを地域に還元した取り組みとなりました。

(嵯峨美術大学芸術学部教授・社会連携推進室長 小畑博正)



「あらしやまっぷ」

嵯峨野嵐山地域から北嵯峨・奥嵯峨・亀岡への観光客分散化を目的としたデジタルイラストマップポスター
(観光デザイン領域3年次生制作／協力:京都市信用金庫・嵯峨野観光鉄道)



「奥嵯峨・愛宕街道めぐり地図」

愛宕街道への観光客分散化ポスター
(大学院2年次生制作)



「ゴミの分別方法 in 嵯峨嵐山駅」

外国人観光客へ向けたゴミ分別マナー向上啓発ポスター(英語ver.)
(観光デザイン領域2年次生制作)

本学関係者による展覧会情報

宇野和幸／嵯峨美術大学 造形学科 教授、大前春奈／非常勤講師(卒業生)
松本誠史／非常勤講師
「日韓藝術通信9 カッカプコ モルダ モルゴ カッカプダ
近くて遠い、遠くて近い」

会 期：2024年9月21日(土)～10月1日(火)
時 間：9:30～18:00
会 場：The Terminal KYOTO

宇野和幸／嵯峨美術大学 造形学科 教授
第50回 美術の祭典 東京展「東京展EYESファイナル」

会 期：2024年10月8日(火)～10月14日(月・祝)
時 間：9:30～17:30
会 場：東京都美術館

京都絵美／嵯峨美術大学 造形学科 准教授
「第11回 双の会」

会 期：2024年10月31日(木)～11月9日(土)
会 場：春風洞画廊

京都絵美／嵯峨美術大学 造形学科 准教授
令和6年度 各務原市歴史民族資料館 企画展「@えぎぬ展」

会 期：2024年11月2日(土)～11月24日(日)
時 間：10:00～17:00
会 場：各務原市立中央図書館3階展示室A・B

※展示の会期・内容は変更する場合があります。休館日等は事前にお確かめください。

大学関連行事予定 Aug.2024 — Nov.2024

8月	26日(月)	前期集中授業
9月	4日(水)	
	14日(土)	総合型選抜I期〈体験授業型〉四年制大学
	15日(日)	総合型選抜I期〈体験授業型〉短期大学
	20日(金)	後期授業開始
10月	5日(土)	総合型選抜II期〈面接型〉短期大学
		3年次編入学選抜(前期) 四年制大学
	6日(日)	総合型選抜II期〈面接型〉四年制大学
	13日(日)	専攻科選抜(前期) 短期大学
		大学院選抜(前期)
	19日(土)	学園祭※20日はオープンキャンパス同時開催
	20日(日)	
11月	2日(土)	総合型選抜III期〈実技型〉
		3年次編入学スカラシップ選抜
	3日(日)	スカラシップ選抜(前期)
	10日(日)	学校(指定校)推薦型選抜
	30日(土)	海外帰国生・社会人選抜
		外国人留学生特別選抜

※大学関連行事は都合により変更する場合があります。

今号の
色
葡萄色

葡萄色(えびいろ)とは、山葡萄の熟した実のような暗い赤紫色のこと。または、薄く渋い紅色のことです。『葡萄』は「えび」と読まれた山葡萄の古名で、葡萄葛(えびかずら)のこと。江戸中期頃から「ぶどういろ」と呼ばれるようになり、『海老色』と区別されるようになりました。王朝文学にもたびたび登場し、古くから宮廷の人々に親しまれた色の一つです。



学校法人 大覚寺学園
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式
Facebook



公式
X



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第90号2024年9月20日発行 編集:嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行:学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp

